



朝十小だより

朝霞市立朝霞第十小学校

令和6年度 5月号
〒351-0023
朝霞市大字溝沼828-1
TEL 048-469-5443
在籍児童数 733名

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子
～ 豊かな学びで楽しさと笑顔あふれる朝霞十小 ～

「生きる力」を「生かす力」へ

校長 岩崎 英雄

春らしく、桜の花が満開の中で令和6年度の始業式、そして入学式を無事に終えることができました。暖かな日が多かった4月ですが、例年に比べ、風の強い日も多かったように感じています。また、最近では気温の変化も大きくなっておりまして、子供達だけではなく、保護者や地域の皆様におかれましては、風邪など引かぬよう体調管理にも十分お気を付けいただければと存じます。

その4月ですが、1年生も本格的に給食もスタートし、担任はもちろん、補助の先生や6年生にお手伝いをしてもらいながら自分たちで、様々な活動に一生懸命に取り組んでいる姿が見られます。24日には、5年ぶりに『1年生を迎える会』を開催し、どの学年や学級も心のこもったプレゼントや出し物を発表し、1年生も、そのお返しに素敵な歌を披露してくれました。全校が「ほっこり」した優しい時間を共有することができました。5月も更に多くの活動や学びを「楽しく」「笑顔」で取り組んでほしいと思っています。



4/24 1年生を迎える会

さて、本校の学校教育目標は、上記タイトルの下にあるように「意欲ある子」「考える子」「健やかな子」です。ですが、実はその後に「社会に『生かす』力の育成」というサブテーマも付いているのです。これは「意欲ある子」「考える子」「健やかな子」の頭文字をとって「生かす」となっていますが、社会に「生きる」と社会に「生かす」では大きく意味が異なります。学校は、基礎的な知識・技能を確実に習得し、それらを活用して、考え、判断し、表現することによる問題解決力や、豊かな人間性、たくましく生きるための健康・体力、つまり子供達の「生きる力」を育むことを目指しています。子供達は日々学ぶことで生きる力を身に付けていくわけですが、それは決して本人の自助努力で完結するものではありません。当たり前ですが、保護者や家族の愛と優しさかなければ成長できません。ご近所の方や地域の人生の先輩からは様々な体験活動



4/12 1年交通安全教室

を通して、今まで知らなかった世界を教えてください。もちろん友達との関わりを通して喜怒哀楽を共にするうちに心が耕されていきます。このようなことは、まさに学校でしか味わえない、大切な時間です。家庭や地域、学校で多くの人に支えられて、大人になった時に自立できる力を身に付けることができます。だからこそ、身に付けた力を将来、社会に「生かす」ことが求められるのだと思います。学校ではこれからも「生きる力」、そして「生かす力」の意義をしっかりと理解した上で、一人ひとりの児童が「生きる力」を着実に身に付けることができるよう努めてまいります。



2年生3年生の黒目川探検



4/16 音楽朝会での「うたの輪」の合唱